

かんぽ生命保険×立命館大学

企業寄付型博士インターンシップによる 相互理解と社会的課題の共有

発表内容

1. 「博士学生」などについての両者の課題感
2. 企業寄付型博士インターンシップ実現まで
3. 企業寄付型博士インターンシップの実施スキーム

1. 「博士学生」などについての両者の課題感

かんぽ生命保険



基本情報

- ・業界第1位の保険金等支払
金額 4.1兆円
- ・従業員数：17,952名
- ・事業所：全国82支店
- ・資本金：5,000億円

Edge

Frontier

Master ×

× Ph.D

Bachelor ×

Exploitation : 深化

社会に普及しきった手続き*は、次第に競争優位を失うだろう。

*有形無形問わず、ビジネスプロセスや製品、手段、規制・参入障壁など付加価値が発生するモノ・コト。

未来とは、未だビジネス化されていないもの。博士の持つ知見は、一つの可能性かもしれない。

思いもしない、思いがけない分野の当たり前が、事業・社会課題の最適解を出すかもしれない。

社内・博士学生に課題感の理解・取組みの認知をしてもらい、小さな成功を積み重ねていくには自社だけでは難しい。

などなど。。。



博士学生がそもそもアカデミア以外のキャリアを視野に入れていない（特に人文社系）

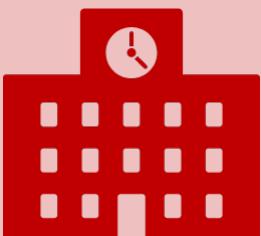
博士学生がアカデミア以外の業界情報に古い先入観を持っている。。。

指導教員・博士学生任せのマッチング支援には限界がある。。。

博士学生のポテンシャルを企業に示す機会が少ない。。。

人文社系の博士学生が参加可能な企業でのインターンシップが限られている。。。

立命館大学



基本情報

- ・創始150年・創立125年
- ・大学院数：21研究科
- ・博士学生数

人文社系：約600名
自然科学系：約200名

2. 企業寄付型博士インターンシップ実現まで

2023年度



2024年度



2025年度



■ 「博士と企業の座談会」について

一般的なマッチングイベントと異なり、博士学生と企業が「お互いを知る」を目的としたイベントで、2024年度から継続開催しています。

※ 「博士と企業の座談会」開催実績→ https://x.gd/news_20250626



■ 「企業寄付型博士インターンシップ」参加学生について

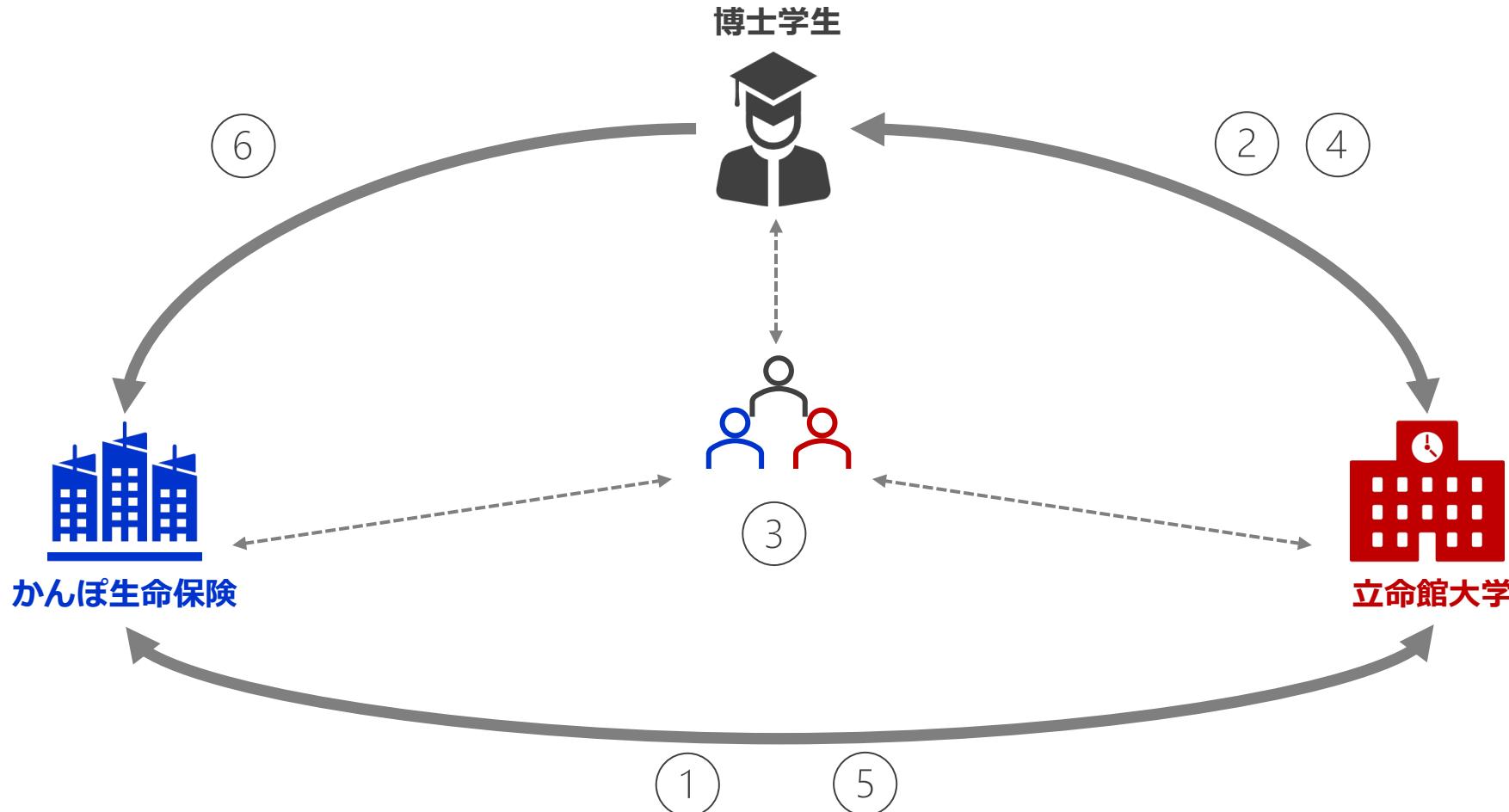
- ① 2024年度：所属 人間科学研究科（D2）—— https://x.gd/dintern_2024_K
研究テーマ「アニマシー刺激における系列効果に関する認知心理学的研究」
- ② 2025年度：所属 経営学研究科（D2）
研究テーマ「行政組織におけるデザインの学習と統合」



2名とも人社系

現在実施中

3. 企業寄付型博士インターンシップの実施スキーム



- ① 博士インターンシップ実施相談・諸条件調整
- ② 博士インターンシップ希望者を様々なチャネルで募集
- ③ 三者懇談や「座談会」 ※②と③の順番が逆もあり。
- ④ 大学での雇用決定（時給制の学生アルバイト）
- ⑤ 寄付金入金・受入
- ⑥ 立命館大学による管理のもと、インターンシップ実施

- ポイント**
1. 博士学生内での情報流通の徹底（インフォーマルな形でも）
 2. 博士学生と企業が「緩やかに」出会う場の設定
 3. 博士学生の裏側（企業と大学事務局）での密なコミュニケーション（時に博士学生に様子を「チラ見せ」することで期待感を高める）
 4. すでにある仕組みの組み合わせと定型化（寄付金受入、学生アルバイト雇用制度）